

2年探究CE課題研究発表会

令和4年3月11日(金)4～6限目に本校葵講堂にて、2年探究CEによる課題研究発表会が行われました。これは、「人文社会探究Ⅰ」「自然科学探究Ⅰ」でおこなってきたグループ課題研究の成果を発表することで、「思考力、知識、情熱・行動の資質・能力とアントレプレナーズスピリットを持ち、未知のイノベーション創出を担い、地域をリードし、国際社会に貢献できる科学技術系人材」の育成を目指すことをねらいとして実施されるものです。

今年はコロナ禍の影響があり、1年生の聴講はありませんでしたが、8分間の発表の後には、生徒からまた審査の先生方から、たくさんの質問が出て、それらに対して発表者は考えながら答えを出していたのがとても印象的でした。

探究文科

順	発表テーマ	発表者
1	武生高校の教育はどう進んでいくのか	井上 善斗、平崎 智久
2	ジェンダーに関する意識調査	山川 心遥、三谷 凧咲
3	ネット恋愛と心理学	中村 綾香、杉森 心奏、深山 心愛、小笠原 智子、恵美 桃佳、長崎 孝祐
4	シャドーイングがスピーキングに与える効果	辻 陽生、瀧波 奈々
5	「無意識」が及ぼす影響とは？	爲澤 梨緒、堅田 和夏
6	武高生と校則	谷口 藍子、酒井 涼花
7	教育分野における子供の発達と会話の促進	千葉 優季乃、木村 心音、福野 亜美
8	さあ、ふるさと納税をもっと活用しよう	塚崎 真広、河口 拳士、小松 悠生、牧田 悠希
9	知識は意識を変えるのか？～昆虫食は地球を救う～	井上 陽子、宇野 愛心、竹澤 佳那
10	武生高校版 SDGs2021	川端 礼美
11	キャッチコピーの傾向調査	高橋 竜一、伊藤 悠希、小林 ふたば 大木 麗

探究理科

I	How to build strong bridges	飯田 圭祐 千田 智也 藤木 志遠 渡邊 望
II	地下水の分析は断層のルート解明に有効である～沖積層に覆われた断層のルート解明に挑む～	安達 美悠 稲葉 真依 柏崎 心乃香



ある生徒の感想：今回発表してみて自分たちの研究の本質が分からなくなった。初めに明確な問いをもっていなかったことが原因だと思う。研究の何たるかを全く理解していなかったようだ。自分の至らなさを痛感した。まず、何をしたいのか、何をすべきなのか、何をしなければならないのか、常に考え続けることが大切だと学んだ。この経験をこれからの研究に生かしていきたい。